

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」(事務事業点検シート)

課等名: 都市計画課

シート No.: 83-2 作成日: 2025.5/16

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3快適な都市環境の整備を進める	本市は、少子高齢化に伴う人口減少やそれに伴う生活利便性の低下、更なる人口の流出や転入の減少が行政サービスの縮減を引き起こす悪循環となり、公共交通を維持するためにも住宅や施設の集約化による効率的な公共交通網の形成が求められています。その中で、都市再生特別措置法が改正され、コンパクト化することでより充実した生活を送れるよう「縮充」のまちづくりを進めるため、行政と住民と民間事業者が一体となったコンパクトなまちづくりを促進する立地適正化計画制度が創設され、令和3年3月に立地適正化計画を策定しました。	本市の立地適正化計画は、2021年から2040年の概ね20年後を目標年次として設定しているが、概ね5年毎に計画区域における住宅及び都市機能増進施設の立地の適正化に関する施策の実施状況の調査、分析及び評価を行う必要があり、それに伴う本計画及び関連する都市計画を変更するものと法令で定められています。 令和7年度から国土交通省のコンパクトシティ形成支援事業を活用し、水害への備えを強化するとともにコンパクトシティ実現に向け、整合性のある効果的な施策の展開を進め、現行計画の分析・評価等を実施しながら必要に応じて計画全体の見直しを進めます。
	施策	1土地利用と市街地整備		
	施策内容	持続可能なまちづくりの推進		
その他、根拠法令及び分野別計画等	都市計画法、都市再生特別措置法、立地適正化計画			
事務事業名	コンパクトシティの実現			

② アクティビティ(活動・事業)とアウトプット(結果)

③ インプット(投入)

アクティビティ(活動・事業)		アウトプット(結果)			インプット(投入)	
活動名・事業名 (対象年)	R7活動・事業内容	指標(単位)	R7目標値	R8目標値	R7予算額	R7決算額
			R7実績値	R9目標値		
立地適正化計画の改定 (R7・8)	現行計画の評価・検証を行い必要に応じて改定をします。	成果物納品(回)	1	1	7,400 千円	千円
策定委員会及び 庁内検討WGの開催 (R7・8)	立地適正化計画の改訂に向けて庁内検討会議を開催し、計画案の作成を行います。	開催(回)	4	4	千円	千円
関係機関協議の実施 (R7・8)	立地適正化計画の改訂に向けて関係機関と協議をし、案の作成をします。	実施(回)	2	3	千円	千円
都市計画審議会の開催 (R7・8)	立地適正化計画の改訂に向け都市計画審議会を適時開催します。	審議会開催(回)	1	1	千円	千円
パブリックコメント の実施 (R8)	立地適正化計画の改訂に向けてパブリックコメントを実施し、住民からの意見の集約を図ります。	実施(回)	—	1	千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム(成果)

指標名	目標値	R7実績値
マイ・タイムラインの作成率 ※地区A・B	100% (R7)	
自主防災組織の結成率	87.3% (R7)	
誘導区域の立地件数及び種類	25件 (R7)	
居住誘導区域内の基幹的公共交通路線 徒歩圏カバー率	83.1% (R7)	
居住誘導区域内の人口密度	26.3人/ha (R7)	

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
	<input type="checkbox"/> コスト	<input type="checkbox"/> 活動	<input type="checkbox"/> 成果	<input type="checkbox"/> その他
	今後の方向性			